

令和元年度佐賀県健康づくり財団事業報告

I 公益目的事業の概況に関する事項

公益目的事業として下記の7つの事業を実施しました。

1. 保健啓発事業
2. 調査研究事業
3. 保健活動従事者研修事業
4. がん患者保健支援事業
5. 健診事業
6. 健診結果フォロー事業
7. 関係団体への施設貸与事業

1. 保健啓発事業

県、市町や佐賀県医師会、佐賀県放射線技師会、がん患者会等の各種団体と連携し、当財団が保有している専門的な知見（疾病、予防医学、医療、保健向上のための課題等）や情報（疾病罹患の状況や、健診の方法や効果、県民自らできる健康づくりの取組み等）を活用して、健康づくりに関する正しい知識と予防思想の普及啓発に取り組みました。

(1) 市町保健施策等への支援

(内容)

県下市町の健康づくり担当者を集めた会議を開催し、健診の普及や精度管理、有効な健診を実施するための意見交換を行うとともに、当財団が実施した健診結果に基づく集計・分析の結果や健診の課題等を紹介し、市町の保健事業の推進、当財団と市町との協力関係の構築を図りました。

また、がん検診率の向上に向けて、がん対策推進基本計画（国・県策定、H20年度～）が推進される中、市町ごとにがん検診結果の集計、がん・がん疑い受診者の追跡調査の結果、分析を各市町に提供し、市町の保健政策の推進に寄与しました。

(対象者)

市町の保健業務担当者等

○第1回

日時：令和元年11月8日（金）14時～15時

会場：佐賀メディカルセンタービル 4階 城内記念ホール

参加者：市町担当者 41名

内容：健診事業の実施方法、健診料金等に関する説明及び意見交換

○第2回 (コロナウイルス感染予防のため中止)

日時：令和2年3月4日(水) 14時～16時

会場：佐賀県健康づくり財団 4階 城内記念ホール

参加者：市町担当者

内容：健診の精度管理、実施方法、計画等に関する報告及び意見交換

講演：「肝がん撲滅活動について」

佐賀大学医学部附属病院 肝疾患センター

特任教授 センター長 江口 有一郎 先生

(2) 講演会等を通じた啓発

(内容)

健康診断受診率の低迷が続く中、県民の健康づくりへの関心を高める必要から、県内で開催される講演会等に、当財団職員等を積極的に派遣するとともに、平成24年度からは、一般県民向けの独自の健康づくり講演会も開催し、啓発活動を充実してきました。

① 2019がん征圧県民のつどい

日時：令和元年9月21日(土) 9時30分～15時

場所：アバンセ(佐賀市)

参加者：一般県民 約270名

広報：新聞広告、市町広報、案内チラシ配布

公演：佐賀にわか劇場「健康にまさる宝なし」～がん予防編～
はっぴい♡かむかむ(かしまんにわか劇団)

講演：「がんの告知・治療、そして今の私」

歌手 麻倉未稀氏

授与式：佐賀さいこう表彰(がん対策部門) 佐賀県知事より表彰

ホワイエ事業：

- ・展示・体験コーナー
- ・血管年齢測定(全国健康保険協会佐賀支部)
- ・生活習慣病情報コーナー(佐賀県国保連合会)
(佐賀県保険者協議会)
- ・がん予防のための食事の紹介(佐賀県栄養士会)
- ・がんに関する本の紹介と貸出(佐賀県立図書館)
- ・がん治療と仕事の両立支援コーナー
(佐賀産業保健総合支援センター)
- ・リレー・フォー・ライフ・ジャパン2019佐賀紹介コーナー
- ・がん相談ダイヤル、がん患者団体の紹介(佐賀県)

- ・レントゲンフィルム、細胞診画像及び乳がん触診モデルの展示

- ・乳がん・子宮がん検診無料

クーポン券の配布（先着50名様へ）

検診会場：佐賀メディカルセンタービル 2F

佐賀県健診・検査センター

検診有効期限：10月1日～11月15日まで

主催：公益財団法人佐賀県健康づくり財団

後援：佐賀県、日本対がん協会、佐賀県女性と生涯学習財団、佐賀大学

医学部附属病院、佐賀県医療センター好生館、唐津赤十字病院、

嬉野医療センター、佐賀県市長会、佐賀県町村会、佐賀県医師会、

佐賀県歯科医師会、佐賀県薬剤師会、佐賀県看護協会、佐賀県栄

養士会、佐賀県商工会議所連合会、佐賀県商工会連合会、佐賀県

地域婦人連絡協議会、九州国際重粒子線がん治療センター、佐賀

県国民健康保険団体連合会、佐賀県保険者協議会、全国健康保険

協会佐賀支部、健康保険組合連合会佐賀連合会、佐賀産業保健総

合支援センター、NPO法人クラブサポート、サガテレビ、N

HK佐賀放送局、NBCラジオ佐賀、エフエム佐賀、えびすFM、

ぶんぶんテレビ、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社、

佐賀新聞社、西日本新聞社（順不同）

(3) 各種イベントと連携した啓発

(内容)

民間のイベント事業と連携し、当財団のブースを設けたり、検診車の見学会を行ったりして、県民の保健意識の高揚を図りました。

① 乳がん予防母の日街頭キャンペーン（ピンクリボンキャンペーン）

日時：令和元年5月12日（日）10時～17時

会場：ゆめタウン武雄（武雄市）、ゆめタウン佐賀（佐賀市）

エレナ伊万里店（伊万里市）、フレスポ鳥栖（鳥栖市）

イオン唐津ショッピングセンター（唐津市）

主催：佐賀県

参加内容：啓発チラシの配布活動

② 世界肝炎デー2019 in 佐賀でのイベント（肝炎ウイルス検査）

日時：令和元年7月28日（日）14時～17時

会場：ゆめタウン佐賀

主催：佐賀県

参加内容：受付・採血などを実施

③さが子育て応援フェスタ2019

日時：令和元年9月7日（土）・8日（日）

両日とも10時～16時

会場：市村記念体育館

主催：STSサガテレビ

参加内容：乳がん検診車の車内見学、技師による検診方法・撮影画像の説明、保健師による乳房触診モデルを使った自己触診指導などを実施

④リレー・フォー・ライフ・ジャパン2019佐賀

（天候不順の為22日は中止）

日時：令和元年9月21日（土）12時～20時

会場：どんどんどんの森広場、アバンセ

主催：リレー・フォー・ライフ・ジャパン佐賀実行委員会
公益財団法人日本対がん協会

参加内容：24時間のリレーウォークイベント会場にブースを設け、佐賀県がん患者団体等と協力し、がんに関する情報提供を行いました。

⑤ばぶばぶフェスタ2019

日時：令和元年10月13日（日）10時～16時

会場：どんどんどんの森広場、アバンセ

主催：佐賀県・佐賀新聞社

参加内容：会場内に専用ブースを設け、特に来場が多い女性を対象に、パネルの掲示、啓発資料の配布、保健師による乳房触診モデルを使った自己触診指導などを実施

⑥乳がん予防秋の街頭キャンペーン（ピンクリボンキャンペーン）

日時：令和元年10月5日（土）10時～17時

会場：ゆめタウン武雄（武雄市）、ゆめタウン佐賀（佐賀市）

エレナ伊万里店（伊万里市）、フレスポ鳥栖（鳥栖市）

イオン唐津ショッピングセンター（唐津市）

主催：佐賀県

参加内容：啓発チラシの配布活動

⑦さが維新まつり（行列） ピンクリボンキャンペーン

日時：令和元年10月19日（土）16時30分～17時40分

行列ルート：県立図書館 ころろざしの森 ～佐賀城本丸歴史館
鍋島直正公銅像

主催：佐賀県

参加内容：啓発チラシの配布と、乳がん予防のためのPR

⑧乳がん検診啓発活動

日時：令和2年3月7日（土）9時～11時

令和2年3月8日（日）9時～11時

会場：佐賀メディカルセンタービル2F 佐賀県健診・検査センター

主催：公益財団法人佐賀県健康づくり財団

実施内容：乳がん検診未経験者及び3年以上未受診者を対象にした検診体験

参加者 3月7日 50名 3月8日 50名

⑨子宮がん検診啓発活動

日時：令和2年3月7日（土）

会場：佐賀メディカルセンタービル2F 佐賀県健診・検査センター

主催：公益財団法人佐賀県健康づくり財団

実施内容：子宮がん検診未経験者及び3年以上未受診者を対象にした検診体験

参加者：40名

(4) インターネットや広報誌を通じた広報・啓発

当財団のホームページ、広報誌「さが健財だより すこやか」により、生活習慣病等についての知識、健康づくりに取り組む事業所の紹介、健康づくりの実践のすすめなどの情報を提供しました。

① 「さが健財だより すこやか」の発行

発行回数：年間2回（夏号・新春号）

送付先：県、市町、医療機関、薬局、事業所等

発行部数：夏号4,000部、新春号4,000部

サイズ・ページ数：夏号 A4サイズ6ページ

新春号 A4サイズ6ページ

(5) 公益財団法人結核予防会、公益財団法人日本対がん協会と連携した広報・啓発

① 結核予防週間及び複十字シール募金運動

結核予防週間（9月24日～30日）には、佐賀メディカルセンタービル内の掲示板に結核予防等と呼び掛けるポスターを掲示しました。

また、企業等に対する募金活動、健康を守る佐賀県婦人の会の協力を通じた募金活動を実施し、その募金は公益財団法人結核予防会に集約して、結核に関する医療研究や広報活動等に活用されています。

○令和元年度募金実績額：579,467円

健康を守る佐賀県婦人の会が各地域で実施した募金活動、事業所等を対象にした郵便による募金活動等を行いました。

②がん征圧月間及び募金活動

9月の「がん征圧月間」に、佐賀メディカルセンタービル内の掲示板にがん征圧と呼びかけるポスターの掲示、新聞広告を実施するとともに、市町や公共施設、医療機関、報道機関等にごがん征圧を訴えるポスターを送付して啓発に努めました。

また、啓発活動と合わせて、県や保健福祉事務所、医師会、事業所等の協力の下、がん征圧のための寄付金（募金）を集め、がん電話相談ダイヤル事業の財源の一部とするなど、がん対策に活用しました。

○啓発事業の実績

・新聞広告 がん征圧月間：佐賀新聞（9月28日）

・ポスター配布先

県、保健所、市町、国公立病院、県医師会会員、
県歯科医師会会員、県薬剤師会会員、県婦人連絡協議会、
報道機関等

・ポスター配布枚数 1,000枚

○令和元年度募金実績額：618,752円

③保健関連刊行物等による情報提供

結核予防会、日本対がん協会が、全国の支部を通じて収集した健診情報や保健に関する新たな情報を掲載した定期情報誌「複十字」（結核予防会隔月発行、無料）、「対がん協会報」（日本対がん協会毎月発行、有償購入）を、行政機関や公共施設、当財団が健診を実施している事業所等、約200カ所に送付して情報提供を行いました。

〔事業実施形態・財源〕

- ・ (1) ～ (4) は、健診・検査事業収益を財源としています。
- (5) は、結核予防会本部からの交付金、がん征圧募金及び当財団の健診・検査事業収益を財源としています。

2. 調査研究事業

健診・検査結果、追跡調査結果等のデータを集計分析し、健診・検査事業の精度管理、外部への情報提供に活用しました。

(1) 事業年報等の報告書による情報提供

平成29年度に当財団が実施した全ての健診・検査のデータの集計・分析結果や研究活動成果を事業年報として取りまとめ、医療関係機関等に配布しました。

なお、同データは、日本対がん協会で全国集計及び分析を行い、「がん検診の実施状況」として公表されました。

○内容

- ・ 健診・検査事業における受診者数、受診率、精密検査率、疾病発見数（追跡調査結果）及びその経年変化状況など
- ・ 研究事業の発表成果等

○配布先

県、保健所、市町、健康保険者、県・地区医師会、健診機関、佐賀大学医学部、医療機関、報道機関等

○配布数 約130部

(2) 学会・学術集会等への参画

がん検診の精度の向上を図るため、がん検診の際のX線撮影や細胞診などに関する学会等に参画しました。

- ・ 4月20日～21日 第31回日本消化器画像診断情報研究会東京大会
- ・ 6月7日～9日 第60回日本臨床細胞学会総会（春期大会）
- ・ 7月20日～21日 第35回日本臨床細胞学会九州連合会学会
- ・ 7月25日～26日 日本人間ドック学会学術大会
- ・ 8月24日～25日 第77回日本臨床細胞学会細胞検査士教育セミナー
- ・ 9月8日 日本乳がん検診精度管理中央機構ECHO 2019乳腺エコー講習会
- ・ 9月7日～8日 第76回日本臨床細胞学会細胞検査士教育セミナー

- ・ 9月15日 日本乳がん検診精度管理中央機構第151回マンモグラフィ更新技術講習会
- ・ 9月21日 第49回日本消化器がん検診学会九州地方会
- ・ 9月28日 日本乳がん検診精度管理中央機構第165回マンモグラフィ技術更新講習会
- ・ 11月 2日～ 3日 2019日本臨床衛生検査技師会九州支部医学検査学会
- ・ 11月16日～17日 第58回日本臨床細胞学会秋季大会
- ・ 11月17日 日本乳がん検診精度管理中央機構第151回デジタルマンモグラフィソフトコピー診断講習会
- ・ 11月29日～30日 2019日本臨床衛生検査技師会精度管理調査報告会
- ・ 12月19日～20日 令和元年度結核予防会胸部画像精度管理研究会
- ・ 12月 7日 第60回日本肺癌学会学術集会
- ・ 1月25日～26日 日本臨床衛生検査技師会九州支部卒後教育研修会 第18回輸血検査研修会
- ・ 3月 5日～ 6日 日本対がん協会第43回保健師・看護師研修会（新型コロナウイルス感染予防のため中止）
- ・ 3月 6日 日本医師会臨床検査精度管理報告会（新型コロナウイルス感染予防のため中止）
- ・ 3月11日～13日 日本対がん協会・結核予防会共催令和元年度診療放射線技師研修会（新型コロナウイルス感染予防のため中止）

(3) がん検診精度管理事業（県委託事業）

健康診断で実施したがん検診の診断結果、医療機関に対する追跡調査で把握した最終診断結果等を検証し、がん検診の精度管理に努めました。

①肺がん 症例検討及び検診技術の評価検討

期日：令和2年3月16日（月）

新型コロナウイルス感染予防のため（書面会議）へ変更

②乳がん症例検討及び検診技術の評価検討

期日：令和2年3月13日（金）

新型コロナウイルス感染予防のため（書面会議）へ変更

③胃がん例検討及び検診技術の評価検討

期日：令和2年3月7日（土）

コロナウイルス感染予防のため（書面会議）へ変更

(4) 対策型胃内視鏡検診運営委員会事業（県委託事業）

・運営委員会の開催

①令和元年度第1回佐賀県市町対策型胃内視鏡検診運営委員会

日時：令和元年9月19日（水）19時～

場所：佐賀メディカルセンタービル3階 研修室

参加者：37名

②令和元年度第2回佐賀県市町対策型胃内視鏡検診運営委員会

コロナウイルス感染予防のため（書面会議）へ変更

日時：令和2年3月11日（水）19時～

場所：佐賀メディカルセンタービル3階 研修室

参加者：40名

・健診実施機関の登録件数 53施設

（令和元年度実施地域は、鹿島市、武雄市、神崎市、嬉野市、小城市、
多久市、杵島郡、藤津郡、西松浦郡）

(5) 臨床検査精度管理事業（共催：佐賀県健康づくり財団、佐賀県医師会、
佐賀県臨床検査技師会）

①佐賀県医師会臨床検査精度管理調査

調査期間：令和元年10月16日（水）～31日（木）

参加施設：調査対象施設 55施設 一般参加医療機関136施設

合計191施設

②佐賀県医師会臨床検査精度管理調査報告会

日時：令和2年2月22日（土）15時00分～17時30分

場所：佐賀メディカルセンタービル4階 城内記念ホール

内容：・臨床検査精度管理調査の解析報告・情報提供

・特別講演「遺伝子パネル検査と最新のゲノム医療」

講師：佐賀大学医学部附属病院がんセンター長

荒金 尚子 先生

出席者数：100名（医師、臨床検査技師他）

〔事業実施形態・財源〕

- ・ (1)、(2)、(5) は財団独自の事業で、健診・検査事業収益を財源にしています。
- ・ (3)、(4) は佐賀県からの委託事業であり、受託収益を財源にしています。

3. 保健活動従事者研修事業（県委託事業）

健診・検査や特定保健指導等の業務に従事する医療資格者のための研修等を実施し、健診等に関する知識・技術の向上を図りました。

(1) 生活習慣病検診従事者講習会（県委託事業）

①第154回佐賀県胃癌・大腸癌検診医会研修会

期日：令和元年7月6日（土）16：00～17：30

会場：佐賀メディカルセンタービル4階 城内記念ホール

対象：医師

参加者：142名

内容[講師]

一般演題

座長：佐賀県医療センター好生館消化器内科部長 緒方 伸一 先生

「平成29年度胃癌集検報告、発見胃癌を中心に」

佐賀県胃癌・大腸癌検診医会 会長 藤本 一真 先生

「平成29年度大腸集検報告、大腸癌検診を中心に」

佐賀県胃癌・大腸癌検診医会 副会長 水口 昌伸 先生

「対策型胃癌検診における内視鏡検査の基本（ビデオ）」

佐賀県医療センター好生館 消化器内科部長 高良 吉迪 先生

特別講演

座長：佐賀県医療センター好生館 理事長 桐野 高明 先生

「ピロリ感染からみる胃がん検診：内視鏡検査を中心に」

国立国際医療研究センター国府台病院 名誉院長 上村 直美 先生

②第1回佐賀県肺がん対策医会セミナー（第203回佐賀県胸部疾患イベント）

期日：令和元年10月18日（金）18：30～20：30

会場：ホテルニューオータニ佐賀 2階「キャッスルテラス」

対象：医師

内容[講師]

一般演題

座長：佐賀県医療センター好生館 呼吸器内科

部長 寺崎 泰宏 先生

平成29年度佐賀県総合保健協会における佐賀県肺がん検診結果報告

（公財）佐賀県健康づくり財団 甲佐 和宏 先生

特別講演

座長：医療法人ひらまつ病院 院長 加藤 雅人 先生

演題：『肺癌治療の最前線』

演者：広島大学 腫瘍外科 教授 岡田 守人 先生

③第2回佐賀県肺がん対策医会セミナー

期日：令和2年1月9日（木）18：30～20：10

会場：佐賀メディカルセンタービル 4階 城内記念ホール

対象：医師

参加者：90名

内容[講師]

一般演題

座長：佐賀大学血液・呼吸器・腫瘍内科 高橋浩一郎 先生

I. 佐賀県肺がん対策医会派遣報告

第60回日本肺癌学会学術集会

佐賀大学血液・呼吸器・腫瘍内科 安部 友範 先生

II. 佐賀大学で経験した症例報告

「科学放射線療法後のデュルバルマブ投与でステロイド抵抗性の放射線性肺臓器炎と薬物性肺障害を発症した一例」

佐賀大学血液・呼吸器・腫瘍内科 原口 哲郎 先生

「Birt-Hogg-Dube 症候群の1家系内の2例の臨床的特徴」

佐賀大学血液・呼吸器・腫瘍内科 栗原 有紀 先生

「治療に難渋した非結晶性抗酸菌症の一例」

佐賀大学血液・呼吸器・腫瘍内科 小楠 真典 先生

特別講演

座長：佐賀大学血液・呼吸器・腫瘍内科 荒金 尚子 先生

演題：『日本の結核対策の現状と問題』

演者：国立病院機構東京病院 呼吸器センター呼吸器内科

佐々木 結花 先生

④子宮（頸）がん検診従事者講習会（第119回九州医師会医学会第3分科会・産科婦人科学会（市民公開講座）との合同開催）

期日：令和元年11月17日（日）10：00～12：00

会場：ホテルマリターレ創世 4階グランデピアツァ

対象：医師、臨床検査技師（細胞検査士）

参加者：147名

テーマ：『子宮頸がん撲滅に向けて』

特別講演1

座長：佐賀県産婦人科医会 会長 田中 博志

演題：「自分で決める、子宮頸がんワクチン」

演者：医師・ジャーナリスト/京都大学医学研究科非常勤講師

村中 璃子 先生

特別講演2

座長：佐賀県産婦人科医会 会長 田中 博志
演者：「日本における子宮頸がんの現状とその予防」
演者：佐賀大学医学部 産婦人科 教授 横山 正俊 先生

⑤子宮（頸）がん検診従事者講習会（第36回佐賀県臨床細胞学会および佐賀県産婦人科医会・佐賀産科婦人科学会「子宮がん研修会」との合同開催）

期日：令和2年2月8日

会場：佐賀メディカルセンタービル4階 城内記念ホール

対象：医師、臨床検査技師（細胞検査士）

参加者：78名

〔教育講演〕

「液状化検体細胞診(LBC)の有用性 -検体の採取・保存の観点から-

ホロジックジャパン株式会社

サイトロジーアプリケーションスペシャリスト 松並 平普 先生

〔特別講演〕

・「鹿児島大学病院内でのがんゲノム医療への取り組み～統合病理診断に向けて～」

鹿児島大学医歯学総合研究科病理学分野 教授 谷本 昭英 先生

(2) 保健指導支援ステーション事業（県委託事業）

①基礎研修コース

厚生労働省の研修ガイドラインに沿った研修

【基礎研修①】

期日：令和元年10月20日（日）・27日（日）

会場：佐賀メディカルセンタービル 4階城内記念ホール

研修修了者：43名

内容〔講師〕

・特定健診・特定保健指導の理念・制度・仕組み

特定保健指導の流れ

生活習慣病やメタボリックシンドロームに関する知識

講師 佐賀県国民健康保険課副課長 山口 正浩 氏

・アルコールに関する保健指導の実際

講師 肥前精神医療センター医師 福田 貴博 先生

・食生活に関する保健指導

講師 西九州大学 健康栄養学科教授 久野一恵 先生

・服薬のための保健指導

講師 佐賀県薬剤師会 理事

キタ薬局 代表 北 雄一朗 氏

- ・身体活動に関する保健指導
講師 福岡大学 スポーツ科学部教授 桧垣 靖樹 先生
- ・喫煙に関する保健指導
講師 佐賀県健康づくり財団医師 甲佐 和宏 先生
- ・口腔衛生に関する保健指導
講師 まじま歯科医院 院長 眞島 亮太 先生
- ・初回面接
講師 ライフスタイル医科学研究所所長
西九州大学特命教授 庄野 菜穂子 先生
- ・全体のまとめ
自己学習に向けたヒント
講師 ライフスタイル医科学研究所所長
西九州大学特命教授 庄野 菜穂子 先生

【基礎研修②】

期日：令和元年11月10日（日）

会場：佐賀メディカルセンタービル4階 城内記念ホール

研修修了者：24名

内容[講師]

- ・特定健診・特定保健指導、生活習慣病予防に関する最新情報
行動変容に関する理論と実践
講師 ライフスタイル医科学研究所所長
西九州大学特命教授 庄野菜穂子先生
- ・検査値の見方、食生活、身体活動の強化プログラム
講師 ライフスタイル医科学研究所所長
西九州大学特命教授 庄野 菜穂子先生
- ・困難事例の検討
講師 あだち健康行動学研究所所長 足達 淑子氏
- ・評価
講師 佐賀県国民健康保険課主任保健師 古川仁子 氏
- ・全体のまとめ(質疑・応答)
講師 佐賀県国民健康保険課主任保健師 古川仁子 氏

②指導力向上研修コース

【Aコース】

期日：令和元年12月8日（日）

会場：佐賀メディカルセンタービル4階 城内記念ホール

研修修了者：52名

内容[講師]

- ・「脂質異常症の知識から保健指導の実際」(講義・演習)
講師 神戸学院大学栄養学部 教授 藤岡由夫 先生

【Bコース】(コロナウイルス感染予防のため中止)

期日：令和2年3月8日(日)

会場：佐賀メディカルセンタービル4階 城内記念ホール

研修修了者：

内容[講師]

- ・「メカニズムを読み解く効果の出る保健指導のすすめ方」(講義・演習)

講師 保健活動を考える自主的研究会

保健師 門田しず子 氏

また、研修で育成した特定保健指導業務に従事できる有資格人材を、特定保健指導実施義務を担う市町等の保健指導事業に適切に活用し、特定保健指導を円滑に行うために、特定保健指導を実施する際に活用できる人材の登録を行い、県内健康保険の各保険者に情報提供しました。

登録人材数：70名(令和元年度末現在)

保健師：27名、管理栄養士：36名、看護師：7名

(3) 対策型胃内視鏡検診運営委員会事業(研修会)(県委託事業)

(内容)

がん検診に関する国の指針の改正(平成28年4月1日施行)に伴い、胃がん検診の方法に胃内視鏡検診が導入されたため、その精度管理のための平成29年度から研修事業を実施しました。

(対象)

医師、看護師、臨床検査技師等

①(第1回)第155回佐賀県胃癌・大腸癌検診医会研修会及び佐賀縣市町対策型胃内視鏡検査運営委員会・胃がん検診内視鏡検査研修会

期日：令和元年10月5日(土)

会場：ホテル&リゾート佐賀唐津

対象：医師、診療放射線技師

特別講演1

座長：佐賀県胃癌・大腸癌検診医会 会長 藤本 一真 先生

「GERDの病態と酸分泌抑制薬の使い方」

国立大学法人群馬大学

客員教授

草野 元康 先生

特別講演 2

座長：佐賀県医療センター好生館 理事長 桐野 高明 先生

「胃癌対策の要は胃がん検診とピロリ菌除菌」

国立大学法人浜松医科大学 臨床研究管理センター

病院教授 古田 隆久 先生

② (第2回) 第156回佐賀県胃癌・大腸癌検診医会研修会及び佐賀県市町 対策型胃内視鏡検査運営委員会・胃がん検診内視鏡検査研修会

期日：令和元年11月2日(土)

会場：佐賀メディカルセンタービル4階 城内記念ホール

対象：医師、診療放射線技師

特別講演 1

座長：佐賀県医療センター好生館 消化器内科部長

緒方 伸一 先生

「炎症性腸疾患治療の up to date」

佐賀大学医学部附属病院 光学医療診療部

診療教授 江崎 幹宏 先生

特別講演 2

座長：佐賀県医療センター好生館 理事長 桐野 高明 先生

「Helicobacter pylori 除菌による胃癌抑制の可能性」

自治医科大学 名誉教授 菅野 健太郎 先生

〔事業実施形態・財源〕

- ・ (1) 生活習慣病検診従事者講習会は、佐賀県からの委託料を財源としています。
- ・ (2) 保健指導支援ステーション事業は、佐賀県、県内市町、佐賀県医師会、佐賀県看護協会、佐賀県栄養士会、健保組合、全国健康保険協会佐賀県支部、共済組合の代表者で構成する企画会議で、研修計画等を決定し、当財団が事務局として事業を推進しています。
佐賀県からの委託料を財源としています。
- ・ (3) 対策型胃内視鏡検診運営委員会事業は、市町から委任を受けた佐賀県からの委託事務で、佐賀県からの委託料が財源です。

4. がん患者保健支援事業

平成27年9月に佐賀県がん総合支援センターを設置し、がんの患者・家族など、がんに関する悩みをもつ方に対して、不安や悩みの解消、治療・日常生活への意欲の増進等を支援するため、面談や電話相談、患者等間の交流事業を

実施しました。

個々のがん患者等に対しては、面談や電話相談と交流事業で相乗的な支援ができるよう取り組みました。

(1) がん相談事業（県委託事業）

電話相談業務専任の相談員（週5日の相談日を保健師・看護師5名で分担）を配置し、相談専用ダイヤルを設けて、がん患者やその家族をはじめ、がんに関する悩みを持つ県民からの相談に対応しました。

- ・相談開設日：毎週 月～金曜日 9時30分～13時00分
14時00分～16時30分
- ・電話番号：0120-246-388（フリーダイヤル）
- ・広報：当財団のホームページ、ポスターの掲示（医療機関等）、検診車ボディへの表示、チラシの配布、新聞広告等
- ・電話相談件数：73件（H30年度：121件）
- ・面談件数：103件（H30年度：57件）

(2) がん患者交流事業（県委託事業）

がん患者の闘病に伴う患者・家族の心身両面でのさまざまな負担を軽減するため、ピアサポート及び専門家による支援の観点から、レクリエーションや親睦交流会を内容とする交流事業を実施しました。

なお、スタッフとして、臨床心理士、がん相談員、保健師等の医療資格者のほか、県内がん患者団体のリーダー等がピアサポーターとして参画しました。

①がん患者・家族つどいの会（大雨のため中止）

・第1回がん患者・家族つどいの会

日時：令和元年7月21日（日） 13:00～16:00

会場：佐賀メディカルセンタービル3階 研修室

内容：1. レクリエーション

灯さない！キャンドル アロマワックスバー作り

講師：木下結子氏

2. グループ別懇談会（3グループ）

グループごとにファシリテーター（臨床心理士、がん相談員、保健師）ピアサポーター（サバイバー）を配置して実施懇談の内容は下記のとおり

自己紹介、体験談、治療の現状・悩み、セカンドオピニオン、

治療方法、家族からの支え、病気進行への不安、生きがいや趣味等

3. スタッフによる反省会

②第2回がん患者・家族つどいの会

日時：令和元年11月17日(日) 13:00～16:00

会場：佐賀メディカルセンタービル3階 研修室

参加者：21名

内容：1. レクリエーション

“エコクラフト”で小物作り

講師：高見 明美 氏

2. グループ別懇談会（3グループ）

グループごとにファシリテーター（臨床心理士、がん相談員、保健師）ピアサポーター（サバイバー）を配置して実施懇談の内容は下記のとおり

自己紹介、体験談、治療の現状・悩み、セカンドオピニオン、治療方法、家族からの支え、病気進行への不安、生きがいや趣味等

③第3回がん患者・家族つどいの会（コロナウイルス感染予防のため中止）

日時：令和2年3月15日(日) 13:00～16:00

会場：佐賀メディカルセンタービル3階 研修室

内容：1. レクリエーション

「ひな祭り～額縁作って！絵手紙を飾ろう！～」

講師：隈本 ヒデ子氏

2. グループ別懇談会（3グループ）

グループごとにファシリテーター（臨床心理士、がん相談員、保健師）ピアサポーター（サバイバー）を配置して実施懇談の内容は下記のとおり

自己紹介、体験談、治療の現状・悩み、セカンドオピニオン、治療方法、家族からの支え、病気進行への不安、生きがいや趣味等

3. スタッフによる反省会

④地域型がんサロン事業

各地域の交流会への参加希望に十分に伝えることができないため、各地域のがん経験者等のボランティアの協力を得て、受診している医療機関やがんの部位に関係なく誰でも参加できる地域型がんサロ

ン（地域版がん患者等つどいの会）を開催。

- ・開催時期 毎月又は隔月1回
- ・開催場所 県内4カ所（鳥栖、多久、唐津、杵島）

⑤常設型がんサロン事業

佐賀メディカルセンタービル1階に常設のがんサロン（さん愛プラザ）を設置し、がん経験者等のボランティアの協力を得て、受診している医療機関やがんの部位に関係なく誰でも参加できるがんサロンを開催。

- ・開催場所 佐賀メディカルセンタービル1F
- ・開設日時 毎週月～金曜日 9時00分～17時00分
毎月第3日曜日 13時00分～16時00分
- ・ピアサポーター 1名（専従）
- ・内 容 がん経験者、その家族等を対象にした交流サロン
- ・ご利用者件数 684件
(令和2年2月15日(土)第10回リンパ浮腫を学ぶ会開催時の臨時サロン 38件含む)

(3) がんピアサポーター養成事業（県委託事業）

上記の地域型がんサロン事業をはじめ、県内の医療機関やがんサロン等において、ピアサポーターとして活動する人材を養成するための研修会を開催。

①第1回がんピアサポーター・フォローアップ研修およびおしゃべりサロン事業従事者等研修会

日 時：令和元年6月23日(日) 13:00～16:00

会 場：佐賀メディカルセンタービル3階 研修室

内 容：講義1「告知を受けた時から、本人・家族・子供への支援」

九州がんセンター緩和ケアセンター サイコオンコロジー科

心理療法士 白石 恵子 氏

受講者：27名

②第2回がんピアサポーター・フォローアップ研修およびおしゃべりサロン事業従事者等研修会

日 時：令和元年11月23日(土・祝) 13:00～16:00

会 場：佐賀メディカルセンタービル3階 研修室

内 容：講義1「私のがん体験」

患者の立場から～闘病中の出来事～

有田がんサロン「クローバーの会」代表 池田 由香 氏

家族の立場から～看病中の出来事～

鳥栖がんサロン「たんぼぼの会」代表 豊増 三枝子 氏

講義2「患者・家族の心の声を聴く」

元佐賀県医療センター好生館緩和ケアセンター

看護師長 日浦 あつ子 氏

受講者：23名

③第3回がんピアサポーター・フォローアップ研修およびおしゃべりサロン事業従事者等研修会

日時：令和2年2月9日(日) 13:00～16:00

会場：佐賀メディカルセンタービル3階 研修室

内容：講義1「がんサロンでのよりよいコミュニケーションについて」

佐賀大学医学部附属病院助教 松島 淳 氏

受講者：19名

(4) その他

①国際小児がんデー（2月15日）への協力

佐賀県メディカルセンタービル1階エントランスにゴールドリボンツリーを設置した他、パネル展示（1月30日～2月25日）、佐賀MCビル（西壁面）をゴールド（黄色）にライトアップ（2月10日～16日）しました。又、チャリティーグッズ配布のMCビル入居団体への案内、取りまとめ、さん愛プラザへの啓発資料の設置、さがん情報掲載などを行い啓発活動に協力しました。

〔事業実施形態・財源〕

- ・がん相談事業・がん患者交流事業及びがんピアサポーター養成事業は、佐賀県からの委託料、健診・検査事業による収益及び募金収益を財源としています。

5. 健診事業

(1) 施設健診、巡回健診ともに、予防や早期発見を目的とした質の高い健診の受診機会を提供し、受診率の向上に努めました。

また、令和元年度からHPV検査（ヒト・パピローマウイルス）による子宮頸がん検診が県の補助事業として実施されました。当財団としても液状化細胞診検体法（LBC）の受託体制を整備し、LBC・HPV併用検診の円滑な実施に取り組み、子宮頸がん検診の受診率向上に努めました。

また、佐賀県より健診車両の無償貸与等の支援を得ながら、巡回健診をはじめ、小中高校等の学校検診等を展開しました。

①施設健診

施設健診では、1日100人程度の受診体制を整え、男女別の健診エリアで受診しやすい環境を整備し、特に人間ドック、企業健診（協会けんぽ等）及び毎日健診で確実に受診者を増やすことが出来ました。

②巡回健診

佐賀県から支援を得ながら無償で貸与された検診車（17台）及び財団整備の検診車（3台）により、事業効率が悪い過疎地域や山間部地域、受診者数が少ない学校等の巡回などを含め、県下全域で巡回健診を実施しました。

③受診機会の拡大のための事業

健診受診機会の選択肢を広げる観点から、通常のX線撮影装置では撮影が困難な障害者等に対するポータブル撮影や、受診者の利便性に配慮した公民館健診やコンビニ健診などを実施しました。

また、土・日・祝日の健診や夜間健診のほか、乳がん検診・子宮がん検診などの女性向けの検診については、女性スタッフだけのレディースデーを設けるなど、健診実施者の要請に積極的に対応し、受診しやすい健診環境づくりに取り組みました。

*土日祝日健診 57日間

*夜間検診 5日間

*レディースデー（女性向け検診日） 5日間

〔実施主体による事業区分〕

当財団が行っている健診・検査事業は、実施主体によって分けると以下のようになります。

- ・市町が実施する特定健康診査、がん検診等
根拠法令等；「高齢者の医療の確保に関する法律」「健康増進法」等
- ・事業所健診
法令等：労働安全衛生法等
対象：事業所の労働者
- ・学校が行う生徒、職員の健診
法令等：学校保健安全法
対象：学校の児童、生徒、学生及び職員
- ・事業所、学校、施設等が行う結核検診
法令等：感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律
対象：事業所の労働者、学校の学生・生徒等、施設の入所

〔事業実施形態・財源〕

上記健診の実施者（市町、学校等管理者、事業主等）からの依頼を受けて実施しており、健診・検査事業の収益を財源にしています。

6. 健診結果フォロー事業

(1) 結果説明会の支援等

市町が行う健診実施後の受診者への結果説明会などに当財団の保健師を派遣し、住民個々の保健への理解促進と健康管理についての指導を行うとともに、要精密検査の対象者には個別の受診勧奨を実施しました。

(令和元年度の実績)

- ・派遣団体数 3市、2事業所
- ・派遣回数 12回
- ・実施場所 保健センター等

(2) 特定保健指導事業

特定健康診査後の特定保健指導が必要な対象者に対して、市町等の委託を受け、専門的な保健指導を実施しました。

(令和元年度の実績)

- ・実施団体 神崎市、佐賀銀行、建設国保
- ・実施者数 動機づけ支援 39名

〔事業実施形態・財源〕

- ・(1)は、一部（個別指導を内容とする結果説明会）は保健指導事業収益を財源に実施しており、その他は、健診・検査事業収益を財源に実施していません。
- ・(2)は、保健指導事業収益を財源に実施しています。

7. 関係団体への施設貸与事業

当財団が保有する城内記念ホール（4階）及び研修室（3階）について、当財団の用途に優先使用した上で、県民の健康増進及び疾病の予防に資する団体へ、施設を貸与（公益財団佐賀県健康づくり財団研修施設使用規程に基づき、使用料を徴収）

(令和元年度実績)

貸与回数：128回 徴収金額：1,564,901円

Ⅱ 収益事業の概況に関する事項

収益事業として下記の事業を実施しました。

1. 臨床検査事業

県内の医療機関の診療支援の一環として、検体検査を主体とし、医療機関からの委託による検査として、尿・糞便等検査、血液学的検査、生化学的検査、免疫学的検査、輸血検査、微生物学的検査、病理学的検査を実施しました。臨床検査の実施に当たっては、検査結果の質を担保するため、各事業の外部精度管理調査に参加し、精度管理の向上を通して、医療機関からの信頼を得られるよう取り組んでいます。

また、医療機関からの委託検査は、診療を適切にサポートする上で迅速な検査結果の提供が重要であることから、検体回収に当たっては、こまやかな集配体制で、より速やかに検査に取り組みました。尚、急ぎの検査結果については、電話・FAXにて報告しています。又、インターネットを活用した臨床検査データ通信システム「web きゃどらいん」により、迅速かつ利便性の高い情報サービス提供を行っています。